



もふもふいす

様々な色の落ち葉が舞い落ち、秋も深まる頃となりました。秋の自然にたくさん触れながら、それぞれの遊びを見つけて楽しんでいます。衣服をこまめに調節しながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱい園庭遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



遠足ごっこをしました。りす組は遠足に行けないので、乳児園庭を公園に見立てて、ポシェットを持ち松ぼっくりやどんぐり拾いをして秋見つけを楽しみました。秋の自然物を初めて近くで見たり、触れたりする子もいたので少し不思議そうに見つめる子や、とても興味津々にたくさん集める子などがいました。不思議そうに見つめていた子も、少しずつ慣れていきお友だちがポシェットに入れている姿を見ると、1つ1つ拾いながら嬉しそうにしていました。また、パンパンになったポシェットを持って「見て〜！」と嬉しそうに見せてくれたり、持ち歩いたりして大喜びな子どもたちでした。そして、「お姉ちゃんに見せる！」と共有をする楽しさを感じたり、「どんぐりころころとったよ〜」とかわいい表現で伝えたりする姿もあり、とても可愛らしかったです。



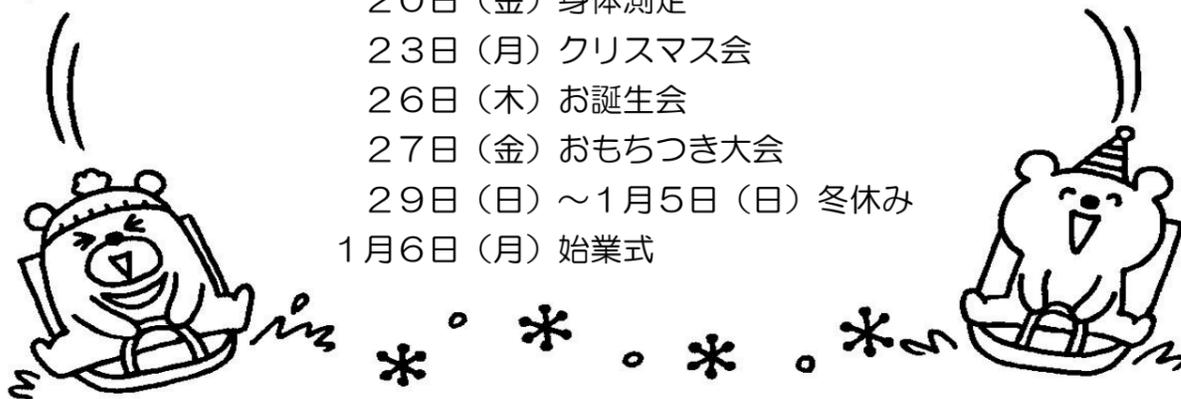
やきいも大会がありました。やきいもグーチーパーの手遊びが大好きなので、当日はお兄さんお姉さんと一緒に手遊びができ、とてもウキウキしながら楽しんでいました。やきいも作りでは、きりん組さんに教えてもらいながら作りました。少し緊張した姿もありましたが、お気に入りのさつまいもを選ぶと、とても上手に新聞紙やアルミホイルに巻くことができました。待ちに待ったおやつ時間では、「おいし〜」「あまーい」と大きな口で頬張り、たくさんおかわりをしてペロリと完食をしていました。今月は、秋の行事にたくさん関わられたことで、秋の楽しさを感じることができたように思ひます。

・エピソード・

友達への興味関心が更に深まり、最近ではお友だちの休みにも気付き、「〇〇くんおやすみ！」と教えてくれることが増えたり、お友だちの体調の変化にも気付き、ティッシュを持って来てくれたり、咳をしている保育教諭やこけてしまったお友だちに「だいじょうぶ？」と優しく声を掛けてくれたりする姿が見られ、子どもたちの気付きや優しさにとってもホッコリします。相手の変化に気付くということは、周りをよく観察できていることであり、「咳がしんどいこと」「こけたら痛いこと」というのをよく理解できているからこそ、言動に表れるのだと思ひます。また、泣いているお友だちを見つけると、「よしよし」と頭を撫でて慰めている光景はよく見られ、りす組の子どもたちのとても良いところだと感じています。こういった相手を思いやる気持ちを大切にしていき、これからも育んでいけるよう暖かく見守っていききたいと思ひます。

12月の予定

- 20日(金) 身体測定
- 23日(月) クリスマス会
- 26日(木) お誕生会
- 27日(金) おもちつき大会
- 29日(日) ~ 1月5日(日) 冬休み
- 1月6日(月) 始業式



スプーンや衣服(特に肌着・レギンス)、靴下などの持ち物に名前の記入漏れがないか確認して頂き、消えかかっていたり、取れてしまっている場合は再度記入をお願いします。